

内外情報

★第6回国際化学熱力学学会

(6th International Conference on Chemical Thermodynamics)

1980年8月26～29日、ドイツ民主共和国Merseburgの“Carl Schorlemmer”Technical Universityにて開催。学会の主題は平衡状態を中心とする現象論的および統計的熱力学で、重点は recent progress におかれ。ここで、recentとは、新しい、未発表の、しかも議論の対象となりうる結果であって、理論的乃至は実際的意義をもつことを意味する。学会は次の6つの分科会に分れる。(1)熱化学、(2)相平衡、(3)非平衡熱力学、(4)熱力学と電気的あるいは光学的性質、(5)生物学的に興味ある系の熱力学、(6)実験技術と装置。

各分科会毎に1つづつの総合講演、それ以外に Rossini 講演、Swietoslawski 講演が予定されている。また、並列的に開かれる分科会では約20の主講演が行われる。同時に2つのポスターセッションも行われ、各セッション毎に80以内のポスター展示が可能である。ポスターは3時間づつ2日間の討論時間の間展示される。ポスターセッションについては、Science 184; 1361(1971)を参照のこと。詳細は2nd Circularに掲載する。ポスターセッションの参加希望者は1979年12月15日までに200 words 以内のアブストラクトを送付されたい。

公用語は英語で、同時通訳はない。参加費はUS \$100。総合講演はIUPACの機関誌である Pure and Applied Chemistryに掲載される。主講演の短縮版(各々5頁以内)を学会開始時に配布する。ポスターのアブストラクトを学会の前に参加者に配布する。

学会に出席を希望される方は1979年5月31日までに PRELIMINARY REGISTRATION FORM (1st Circularに添付)に記入して、組織委員会あて送付すること。2nd Circularの送付は1979年9月15日の予定。

連絡先：

Prof. Dr. Margit T. Rätzsch
Technische Hochschule “Carl Schorlemmer”
Leuna-Merseburg
Sixth International Conference on Thermodynamics
DDR-42 Merseburg 6
Geusaer Strasse
Deutsche Demokratische Republik
German Democratic Republic
(以上、1st Circularより抄訳)

★第6回国際熱分析会議

(6th International Conference on Thermal Analysis)

1980年7月6日～12日、ドイツの Bayreuth で開催。会議の General Chairman は下記のとおりである。

General Chairman, Organizing Committee
Sixth ICTA Conference
Dr. W.-D. Emmerich
c/o Netzsch-Gerätebau GmbH
D-8672 Selb/Bavaria
Federal Republic of Germany

★第9回国実験熱力学学会(9-th Experimental Thermodynamics Conference)

1980年4月16～18日、イギリス、ロンドンの University College にて開催。

連絡先：Dr. F.H. Hayes, Department of Metallurgy, University of Manchester/UMIST, Manchester M1 7HS, UK

★ソ連邦カロリメトリー会議(All Union Calorimetry Conference)

1979年9月10日より Ivanovo Institute of Technology にて開催。

『熱測定』編集委員会

(委員長) 三田 達、(委員) 有本安男、谷口雅男、畠山立子、八田一郎、山内 繁

熱測定 Vol. 6, No. 3, 1979
昭和52年5月27日 第4種
郵便物認可

昭和54年8月1日印刷
昭和54年8月5日発行

編集兼
発行人 日本熱測定学会 松本直史

〒113 東京都文京区湯島1-5-31 第一金森ビル内
電話 03-815-3988 振替 東京 9-110303